

## スポーツ競技での栄光をたたえて スポーツ賞に2個人3団体が選ばれました

前年度に各種スポーツ競技において活躍した選手・団体に授与される俱知安町スポーツ表彰の受賞者が、次のとおり決定しました。(かつこ内は競技名、敬称略、成績略)



### スポーツ賞

町を代表して全道大会に優勝、もしくは全国大会に上位の成績を取めた個人またはチーム

**田中 大誇** (バドミントン)

**新井 朝海** (クロスカントリースキー)

**JA ようてい朝野球チーム** (野球)

**JA ようてい** (野球)

俱知安高等学校スキー部

男子リレーチーム (クロスカントリースキー)

### スポーツ奨励賞

町を代表して全道大会に上位の成績を取めた、もしくは後志管内大会に優勝した個人またはチーム

**紺谷 遥希** (陸上)

**浦田 桜音** (陸上)

**篠崎 米** (水泳)

**篠崎 由** (水泳)

**田中 陽系** (バドミントン)

## コロナ禍の羊蹄登山 避難小屋宿泊が減少

10月21日(水)に町長室で、羊蹄山避難小屋管理人下山報告会が行われました。

管理人を務める近藤英輝さんと森山繁夫さんは、今年の6月から10月までの期間、避難小屋に交代で常駐しており、期間中の登山者の様子などを文字町長に報告するとともに、今後の登山や避難小屋の管理・運営などについて、意見を交わしました。

なお、今シーズンの俱知安ひらふコースの登山者数(6〜10月)は2219名で、前年度から約4割減少し、避難小屋の宿泊者数(6〜10月)も、コロナ禍のため宿泊前提の登山を控え、避難小屋への宿泊を天候不良や体調不良などの緊急時に限るように、町HPなどで周知したこともあり、前年度の676名から19名へと大幅に減少しました。



▲文字町長(左端)へ下山報告をする近藤さん(中央)と森山さん(右端)

## 小中学生が描く 私のふるさと



後志管内の小中学生が、自分の暮らす地域の豊かな自然や町の風景など、それぞれが思う「ふるさと」の風景を、第13回小川原脩記念美術館絵画コンクール「ふるさとを描こう」が行われ、今年小学校18校から70点、中学校3校から23点の応募がありました。(敬称略、町内関係のみ掲載) 入賞作品は、町HPで見ることができます。



### ふるさと賞

**荒木 咲** (東小1年)

**黒木 結** (俱小1年)

**早坂 遥斗** (俱小1年)

**三田 彬人** (北陽小2年)

**田辺 千明** (俱小4年)

**横山 蒼唯** (北陽小6年)

**鈴木 希響** (俱小6年)

### 学校賞

俱知安町立俱知安小学校

## 文化振興に対する 功績をたたえて

令和2年度俱知安町文化協会文化賞・文化奨励賞受賞者と後志管内文化団体連絡協議会文化賞受賞団体の授賞式が、11月2日(月)に文化福祉センターで行われました。

今年度の受賞者・受賞団体は次のとおりです。(敬称略)



### 後志管内文化団体連絡協議会文化賞

**俱知安町文化協会文化賞**

**吉田 ミネ子** (琴舞喜会)

**佐藤 ツヤ子** (俱知安声友民謡会)

**政氏 淳子** (俱知安陶芸愛好会)

**俱知安町文化協会文化奨励賞**

**殿川 榮** (くっちゃんナツメロ会)

**矢吹 俊男** (くっちゃん羊蹄太鼓保存会)

**宮崎 由紀子** (俱知安えぞふじ合唱団)

## 仕事や職場を知り 進路選択の参考に

俱知安農業高校では、望ましい勤労観を身に付けることや、その職業の果たす意義や役割について認識を深めることにより、自身の進路実現につなげることを目的に、同校2年生を対象としたインターシップを11月4日(水)〜6日(金)の3日間で行いました。

今後の進路や職業を選択する際の参考になりたいと俱知安町役場を希望し、商工労働・企業誘致係で職業実習を行った田形然さんは「自分が想像していたよりも、とても雰囲気の良い職場だと感じました」と話していました。

なお、このインターシップの期間中、俱知安町役場とくっちゃん保育所めぐみくでは3名の同校生徒を受け入れた他、町内外の事業者で18名の生徒が、職場体験や職業実習を行いました。



▲文書の書き方などについて、職員から指導を受ける田形さん(11月5日)

## 旭ヶ丘スキー場は12月26日(土)オープン 町内小学生以下はリフト無料です

■営業期間/12月26日(土)〜翌年3月7日(日)

※積雪や新型コロナウイルスの感染状況により変更の場合有り

■ナイター営業日/毎週火・木曜日(火・木曜日が休業の場合は翌日ナイター営業) および令和3年1月6日(水)、2月12日(金)、24日(水)

※12月29日(火)、2月11日(水)、23日(火)はナイター営業無し

■町民無料デー/12月26日(土)、令和3年1月17日(日)、2月21日(日)、3月7日(日)

■休業日/毎週月曜日※月曜日が祝祭日の場合はその翌日、12月31日(木)〜令和3年1月1日(金)

■営業時間※大会実施などにより変更の場合有り/通常営業日 9時〜16時(リフト最終15時45分)

令和2年12月						
日	月	火	水	木	金	土
						26
27	28	29	30	31		
令和3年1月						
日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						
令和3年2月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28						
令和3年3月						
日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7						

通常営業日  
ナイター営業日  
休業日  
赤字 町民無料デー

問 総合体育館 ☎ 22-2288

歩くスキーの貸し出し場は、総合体育館になります。

歩くスキーの貸し出し場

申込方法/申込書と参加料を持

参の上、総合体育館へ

参加料/700円(保険料込)

締切/令和3年1月9日(土)

日時/令和3年1月13日(水)〜14日(木) 18時〜20時

「楽しく、もつと上達コース」

小学生ナイタースキー教室

町内に住民登録のある小学生以下が対象。受付票に記入し、券売所に提出すると、町民利用者カードの入った腕章を渡します。帰りには券売所に返却してください。

9時〜21時(リフト最終20時45分)

町内の小学生以下はリフト無料

町内に住民登録のある小学生以下が対象。受付票に記入し、券売所に提出すると、町民利用者カードの入った腕章を渡します。帰りには券売所に返却してください。

## 防火・防災の意識を高め 日頃からの備えをしましょう

10月、秋季消防訓練と北海道原子力防災訓練が行われました。  
この機会に、防火・防災の意識を高めるとともに、災害などに対し、日頃から備えておきましょう。

### 秋季消防訓練

俱知安消防署の秋季消防訓練が、秋の火災予防運動期間（10月15日（休）～31日（土））中の10月28日（休）に旧東陵中学校で実施されました。



▲秋季消防訓練での放水作業の様子（10月28日）

これは、住民の防火意識の向上を図るとともに、職員が合同で放水および中継送水訓練を実施するために行われ、職員100名が参加しました。  
俱知安消防署職員が合同で行う大規模訓練は、今年に入り新型コロナウイルス感染症の影響により中止となっていたため、今回が約1年ぶりの大規模訓練となりました。

### 北海道原子力防災訓練

10月31日（土）、北海道原子力防災訓練が行われました。

今回の訓練は、泊発電所で事故が発生したという想定で初めて休日を実施。手指の消毒や検温などの感染対策を日ごと、迅速に避難できるようにするために、防災行政無線や広報車両による屋内退避の指示を行う緊急時広報訓練と、13町内会から参加した21名が、バスで俱知安中学校と西小学校を出発し、千歳市まで避難する町外への避難訓練を実施しました。

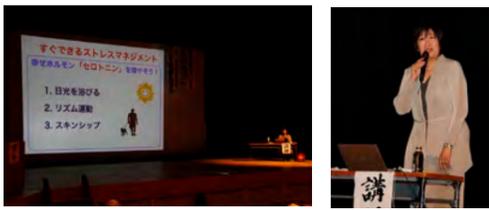


▲防災訓練で集合場所の俱知安中学校で避難者の検温をする様子（10月31日）

## 自分の気質を知り ストレス対処に生かす

11月13日（金）に文化福祉センターで、令和2年度男女平等参画講演会『人生の満足度を上げるストレス対処法』が、人材育成コンサルタントの宇治由美子氏を講師に迎えて行われました。

講演で宇治氏は「人がストレスと付き合いながら幸せを感じるためには、自分自身を知り、大切にすることが大事。そのために、自分の遺伝子気質を調べ、どのような性格で、どんなことでストレスを感じやすいのかわかることから始めてみましょう」と話し、参加者は、それぞれチェックリストをもとに、自分の遺伝子気質を調べるとともに、気質ごとのストレスとの付き合い方やその対処法について学びました。



▲講演会の様子（左）と講師の宇治由美子氏

## 税を学び理解を深める 絵はがきコンクール

「税を考える週間（毎年11月11日～17日）」期間中の11月16日（月）、税の大切さや役割について理解と関心を深めてもらうため、小学4～6年生を対象に南後志法人会女性部会が実施する「税に関する絵はがきコンクール」の表彰式が各校で行われ、優秀作品に選ばれた次の5名が表彰を受けました。（敬称略）



▲中島さん（右から2人目）とターナーさん（同3人目）※俱小にて

### 最優秀賞

中島 愛結（俱小5年）

### 優秀賞

芦田 一瑚（東小6年）  
ターナー 英天（俱小6年）

### 女性部長賞

原 さくら（西小樺山分校6年）

### 税務署長賞

岡根 優（東小6年）

## 「BOOK CAMP」本を通じて考えるまちづくり

10月31日（土）と11月1日（日）の2日間、駅前通りに面した複合商業施設『Camp&Go』にて、住民有志が企画した、本のイベント『BOOK CAMP』が開催されました。

このイベントは地域に関連する本や、町在住の作家による書籍などを通じ、地域にある本の文化に触れるとともに、『まち』や『暮らし』について考えるきっかけをつくりたいと実施されました。

期間中はトークイベントが開催され、31日（土）には町職員が『新幹線がやってくる みんなでつくるまちのかお』をテーマに、北海道新幹線開業を控える俱知安のまちづくりなどを説明しました。

会場内には、町内の小学生が新幹線を題材に描いた絵や習字が展示され、質疑応答の中で参加者からは「子どもたちの描いた町の姿に近づけるよう、まちづくりを進めていければ」との意見がありました。



## いつまでもお元気で 百歳表彰

百歳を迎える高齢者の長寿を祝い、長年にわたり社会の発展に寄与してきたことに感謝するとともに、広く高齢者福祉の関心と理解を深めることを目的に実施される「百歳の高齢者へのお祝い状および記念品の贈呈」で、町内在住の野呂君子さんと渡邊フミ子さん、板東チヨさん、西野ジュンさんの4名にお祝い状が手渡されました。

なお、厚生労働省が公表した今年の百歳以上の方の数は、初めて8万人を超えた8万450人となり、そのうち88割を女性が占めています。また、最高齢は昨年引き続き、福岡市在住で117歳の田中カ子さんでした。



▲写真右から野呂さん・渡邊さん・板東さん（野呂さん・渡邊さんの写真は各施設より提供）

### 管理する空き家がある方は 建物の状況を今一度確認しましょう

空き家は個人の「財産」であり、管理責任は個人にあるため、町が積極的に関わることができません。所有している空き家がある場合は、本格的な雪が降る前に建物と敷地の管理（除雪・落雪対策、冬囲い）について、確認と対策をお願いします。

また、通行人など第三者に危害が及ぶような管理不全の空き家で、所有者などと連絡が取れない、または対応してくれない場合は町までご相談ください。

なお、お隣同士の関係に限定される場合は、町が関わることはできませんので、あらかじめご了承ください。

☎住民環境課生活安全係 ☎56-8005



## アパートや空き家などの管理について 冬を迎える準備できていますか？

### アパートの入居者と管理者の方は 駐車場の除排雪はこまめにしましょう

アパートなどの集合住宅で駐車場の除排雪がこまめにできていないと、入居者の車が道路へはみ出して駐車される路上駐車になることがあります。路上駐車は、道路除雪の妨げや交通事故の原因になるなど、ドライバーや歩行者、近隣住民の迷惑になりますので、絶対に行わないようにしましょう。

入居者・管理者の皆さまは、駐車場や堆雪スペース確保のため、定期的に除排雪を行い、適切な管理を心掛けましょう。



☎建設課豪雪対策室 ☎56-8011

☎まちづくり新幹線課建築指導係 ☎56-8012